

**【群馬県草津町】令和7年度の観光入込客数が前年から0.84%増。3年連続で過去最高を更新。**

平素より草津町観光行政につきまして格別のご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

草津町では、令和7年度の観光入込客数405万人を達成し、3年連続で過去最高の入込客数を記録しました。

日本一の名湯たる草津温泉と、湯畑を核とする情緒ある街並みという唯一無二の観光資源を擁し、四季を通じて多彩なイベントも展開することで、多くのお客様にお越しいただいております。

さらに令和8年度には、「草津温泉スキー場センターハウス」の竣工により、降雪期のみならず通年で収益を生む山岳リゾートへの構造転換を図ります。

しかし、私たちの目指す真の姿は、単なる観光地に留まりません。観光地としての高いポテンシャルと、先人たちが作り上げ、培ってきた観光産業を支える「町民の力」という強みを活かし、全世代が希望を持って暮らせる「持続可能な地域社会」を構築することにあります。

現在地方自治体には少子高齢化に伴う労働力不足や人口減少社会において、「選ばれる町」としての競争力が求められております。こうした背景から、移住・定住政策として、移住コーディネーターの設置や空き家バンクの拡充を進めます。

「街づくりから人づくりへ」を理念のもと、町民一人一人が主役となり、伝統ある温泉文化を次代へつなぐため、観光で訪れる400万人あまりのお客様を「交流人口」から「関係人口」へ、そして「定住人口」へと紡ぎ、「持続可能な地域社会」の構築を目指します。

入込客数の状況（年度別）

